

令和4年度重点取組方針主要関連事業（案）

(1) 新たな時代に向けた人づくりの推進

- ①乳幼児期において自己肯定感や非認知能力等を育むため、その役割を担う幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上を図るなど、生涯にわたる人づくりの基礎を培う幼児教育・保育を充実

私立幼稚園地域子育て支援事業 <学事文書課> 12,922 千円

幼児教育のセンターとしての役割を積極的に果たすため、私立幼稚園が実施する各種取組に対して助成することにより、地域における子育て支援を推進

- 幼児教育相談の実施
- 幼児教育講演会
- 未就園児の親子登園
- 小学校との連携に資する事業
- 「ふるさと山口」教育推進事業
- 家庭・地域における幼児教育の促進に資する事業

クリエイティブ・キッズ育成事業 <政策企画課> 10,400 千円

子どもの創造力・表現力の育成を図るため、デジタルからアナログまで様々なツールを活用したワークショップを一堂に集めたイベントの開催等

- クリエイティブ活動情報の集約と発信
- ワークショップの質の向上
- ワークショップを一堂に集めたイベントの開催

やまぐち未来アカデミア

(セミナーパーク指定管理事業) <政策企画課> 13,230 千円

幼児を対象に、自己肯定感や非認知能力を高めるための幼児向けプログラム「キッズ・スクール」を実施

- 【日 程】 通年（年4回）
- 【場 所】 セミナーパーク

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課> 18,224 千円

保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修等の実施により安定的な保育人材の育成・確保を推進

- 保育所職員研修

- 子育て支援員研修
- 認可外保育施設職員等研修

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課> 31,640 千円

乳幼児期の教育及び保育の更なる質の向上を図るため設置した「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点に、保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育・保育施設に対する助言
- 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発
- 保護者向けセミナーの開催
- 保幼小連携等に関する調査研究

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課> 2,401 千円

幼稚園教諭の資質能力の向上及び幼児教育の質の向上を図るため、幼稚園教諭免許状認定に係る講習を開催

幼児教育充実事業 <義務教育課> 7,745 千円

質の高い幼児教育・保育の提供や保幼小連携の推進を図るため、乳幼児の育ちや学び、義務教育への円滑な接続等についての調査研究を実施

②若者がふるさと山口への理解を深めることができるよう、郷土の歴史や伝統・文化、先人たちの「志」と「行動力」等について学ぶ学校教育や学外活動プログラムを充実

やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業

<政策企画課> 9,300 千円

高校生（10名）を対象に、鹿児島・高知・佐賀の高校生と交流しながら、他県の歴史や郷土の先人たちの「志」を学び、ふるさとの魅力を見つめ直すプログラム「薩長土肥高校生ふるさと探究」を実施

やまぐち未来アカデミア

（セミナーパーク指定管理事業） <政策企画課> （再掲）

○まちづくりセミナー

小学生を対象に、地域づくりの身近な取組に触れ、自分たちができるまちづくりを考

えるワークショップ等のプログラムを実施

○志キャンプ

小中学生を対象に、歴史遺産を活用したふるさと学習や、自然体験活動を通じた仲間づくり、講義、ワークショップ等のプログラムを実施

○やまぐち高校生ふるさと探究

高校生を対象に、「明治日本の産業革命遺産」等を活用した、先人の「志」や行動を自分に置き換えて一歩深く考えるふるさと学習や、山口県で活躍する先輩たちの講話やワークショップ等を通じたふるさとを見つめ直すプログラムを実施

生涯学習推進体制整備事業 <社会教育・文化財課>

7,906 千円

山口県の先人に関する学習機会の充実を図るため、先人学習コーナー（セミナーパーク内）及びウェブページによる先人紹介コンテンツの提供や関係書籍の整備等を実施

③地域や社会が抱える課題を自ら発見し、他者と協働して解決する力や、主体的にキャリアを構築する力、グローバルな視野、AI等新しい技術を活用する力など、新たな価値を創造する力を育成

新 次代を支えるデジタル人材育成事業 <デジタル政策課> 42,820 千円

デジタル社会の実現に向けて全県的なデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するため、官民のデジタル人材育成を推進

○デジタル技術の活用に向けた「デザイン思考」で発想する人材の育成

「やまぐちデザインシンキングカレッジ」の開催

○県民を対象としたAI学習プログラムの無料開放及びハンズオン勉強会

「やまぐちAI Quest」の実施

○県内の企業・行政等が抱える課題の解決を通じた優秀なAI人材の発掘・育成

「ワールドAIコンペティション」の開催

やまぐち未来アカデミア

（セミナーパーク指定管理事業）<政策企画課>

（再掲）

○やまぐち若者 MY PROJECT

高校生を対象に、県内大学生・若手社会人をメンターとして、課題解決ワークショップを実施

定期的にメンターとオンラインゼミを行いながらプランを深め、他校の生徒との交流を通じて自分たちの学び・成長につなげるプログラムを実施

○やまぐち探究サミットの開催

やまぐち若者 MY PROJECT 参加者以外の探究活動を含めた全高校生を対象とした探究活動発表会を開催

やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業 <政策企画課> (再掲)

自身を理解し郷土への誇りと愛着を持つローカルの視点と、多様な価値観や文化を理解・尊重するグローバルな視点を併せ持ち、他者と協働しながら地域や社会で活躍するグローバル人材の育成を目的としたプログラムを実施

○グローバル発見プログラム

【日 程】 8月頃

【会 場】 オンライン (3時間×1回) 及び対面キャンプ (2泊3日)

【参加者】 小・中学生計 20名 (英検 3級程度)

○グローバル探究プログラム

【日 程】 12月頃

【会 場】 オンライン (3時間×1回) 及び対面キャンプ (2泊3日)

【参加者】 中学生・高校生計 30名 (英検 2級程度以上)

ものづくり企業におけるDX加速支援事業

<産業戦略部> 69,000千円の一部

県内ものづくり企業における生産性の向上や新たな付加価値の創出を促進するため、5GやAI等未来技術の導入・利活用や新たな製品・技術等の創出、高度な専門知識を持つ企業内人材の育成を支援

【対 象】 県内ものづくり企業等担当者

【内 容】 先進機器を活用した実践研修の実施や資格取得に向けた研修受講支援等

データサイエンス活用推進事業 <新産業振興課> 5,700千円

新ビジネスの創出や生産性向上につながるデータサイエンスの活用とそれを担うデータサイエンティストの育成が強く求められていることから、産学公連携によりデータサイエンスの活用を推進し、県内企業の技術力・研究開発力を強化

○データサイエンティスト育成に係る専門カリキュラムの受講支援

○ビッグデータ解析等によるケーススタディの実施

中小企業DX推進総合支援事業 <経営金融課> 18,656千円

中小企業DX化の裾野の加速的拡大を図るため、フェーズに応じた切れ目ない支援を総合的に支援

- e-ラーニングによるDX基礎研修の実施
- DX推進に向けた経営層等を対象とした研修の実施

地域雇用創造事業 <労働政策課>

19,900 千円

離転職者等のキャリアアップや職種転換を支援するため、民間事業者のノウハウを活用したIT分野等の職業訓練を実施

- 求職者のためのキャリアアップ支援

やまぐちスマートスクール構想推進事業 <教育情報化推進室>175,743 千円

- 時間と空間を超えた遠隔授業の実現

海外の教育機関等とICT技術で結び、遠隔地に訪問することなく、交流体験や外国の文化等を学ぶことができる遠隔授業を推進

- ・海外の学校等とのオンライン交流を推進するためのコーディネーターを配置
- ・海外との遠隔授業によるネイティブ・スピーカーとのディスカッションや臨場感のある文化交流を実施

- ICTコンテストの開催

県内の小・中・高校等におけるICT利活用の促進や活用スキル向上を図るため、

ICTコンテストを開催 ※デジタルアート部門の対象者に小・中学生も追加

- ・授業等でのICT活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を競うコンテストの開催
- ・コンテストに向けたアイデア創出や応募作品の洗練を行うワークショップの開催

- 高校生データサイエンティストの育成

次代の山口県を担う高度IT人材を育成するため、高校生を対象としたデータサイエンティスト養成講座を開催【応用講座を新設】

- ・AI等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講
- ・受講者同士がデータ分析精度を競うコンペティションの開催

東部地域グローバル人材育成事業 <高校教育課>

93,985 千円

日常的に外国人と接することが多い地域特性を生かして、「地域に存在する外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的（グローバル）な視点や経験を活かして、自分たちの地域（ローカル）社会に貢献する活動を行う「グローバル人材」を育成

【参加者】県東部地域の県立高校生等 160名

【内容】オンライン英会話、グローバル探究（海外研修）、国際交流体験、グローバル・ラボ（ワークショップ等）の通年プログラム

やまぐちハイスクールブランド創出事業 <高校教育課> 14,404 千円

「Society5.0 時代への対応」と「地方創生に資すること」ができる人材を育成するため、専門高校等で学ぶ生徒が、学科の枠を越え協働しながら起業体験活動や商品開発及びブランド化等、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

○模擬株式会社の経営

- ・クラウドサービスを利用した情報共有・協議
- ・SNS等を活用した情報発信
- ・商品開発、販売（県内、県外、Web）、海外との交流、決算報告等

○ハイスクールブランドの創出

- ・取得した知的財産権の活用

○1人1台タブレット端末を活用した起業に係るオンライン講座

- ・ブランドデザイン講座の受講（基礎・発展・ブランドデザインストラテジー）

○継続的な取組に向けたテキストの開発

生涯学習推進体制整備事業 <社会教育・文化財課> (再掲)

生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」において、関係機関と連携し、各種講座やリカレント教育等に関する登録情報を充実

④障害がある者となない者が共に学ぶインクルーシブ教育システムの充実や、特別な支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな対応等を進め、学びへの意欲を有する誰もが等しくチャレンジできる環境を整備

新 医療的ケア児支援センター運営事業 <障害者支援課> 5,869 千円

医療的ケア児及びその家族その他の関係者に対する専門的な相談支援を行う地域の拠点として、医療的ケア児支援センターを設置し、医療的ケア児及びその家族又は関係者からの相談に応じ、情報の提供又は助言その他の支援を行うとともに、医療、保健、福祉、教育、労働等の関係機関等への情報の提供及び研修を実施

新 医療的ケア児保育支援事業 <こども政策課> 27,450 千円

医療的ケア児が、保育所等の利用を希望する場合に受入れが可能となるよう、保育所等の体制整備に対する支援を行い、医療的ケア児の地域生活支援を向上

新 里親養育支援システム構築事業 <こども家庭課> 6,891 千円

ICTを活用した「里親養育支援システム」を整備し、里親と子どものマッチング業務の効率化、オンライン研修による受講促進を通して、里親委託率の向上を推進

- オンライン研修のための動画作成
- 地域における里親支援の充実

新 ヤングケアラー支援体制強化事業 <こども家庭課> 4,500 千円

県内のヤングケアラーの実態を把握するとともに、県民の理解促進や関係機関の連携強化を図ることで、支援が必要な子どもを早期に発見し、適切な支援へつなげられる体制を整備

- 県内におけるヤングケアラー実態調査の実施
- 県民の理解促進と関係者の研修を兼ねたシンポジウムの開催

新 子どもの夢応援 大学等受験料補助事業 <こども家庭課> 10,000 千円

大学等への進学を希望する子どもが、家庭の経済状況により進学をあきらめることがないように、受験料の一部を補助

- 低所得世帯の子どもの大学等の受験料を補助（上限3万5千円/人）

新 総合支援学校VR活用事業 <特別支援教育推進室> 3,487 千円

総合支援学校の児童生徒一人ひとりの障害の状態に応じた個別最適な学びの実現と、児童生徒の「自立と社会参加」を促進するため、先進的な技術を導入

子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業

<学事文書課> 92,720 千円

高校段階における子育て支援として、私学の多様な教育を選択し、安心して学べる環境づくりを推進するため、経済的な理由で就学が困難な生徒等を対象として授業料等の減免を行う学校法人に対する助成

- 授業料等減免
（私立高等学校（全日制）、私立高等専修学校（大学入学資格付与校）等）
- 入学時納付金減免
（私立高等学校（全日制））

私立高等学校等就学支援事業 <学事文書課>**26,309 千円**

家庭の状況に関わらず、全ての意志ある私立高校生等が安心して勉学に打ち込めるよう、私立高校生等に対して授業料の一部（低所得世帯の生徒に対しては増額）を助成することにより、家庭の教育費負担を軽減

○私立高等学校等学び直し支援事業

高等学校等を中退した者が再度入学し学び直す場合に授業料の一部を支給

難聴児支援推進事業 <障害者支援課>**5,178 千円**

人工内耳、補聴器、手話等の言語・コミュニケーション手段の多様な状態像の難聴児に対し、早期かつ切れ目のない支援が行えるよう、福祉部局と教育部局が連携して難聴児への支援体制を整備

○難聴児支援地域協議会の設置、運営**○難聴児支援コーディネート事業**

- ・保護者に対する相談や難聴児の通園先等への巡回支援を実施
- ・支援者養成研修の開催

○補聴器購入費等の一部補助

子どもの居場所づくり推進事業 <こども家庭課>**56,958 千円**

家庭や学校に次ぐ地域の居場所として、子どもたちに生活習慣の形成や学習支援、食事の提供等を行う「子どもの居場所づくり」の取組を支援

○子どもの居場所支援整備事業

「子どもの居場所」の設置に向けた建物の改修や設備の整備を行う県内市町の取組を支援

○子どもの生活・学習支援事業

「子どもの居場所」を提供することにより、子どもの生活を総合的に支援する取組を行う県内市町の事業費を補助

教育 I C T 管理運営費 <教育情報化推進室>**103,168 千円**

学習意欲のある通学が困難な児童生徒や障害のある児童生徒に対して、学びの機会を保障するため、自宅・病室等の学習者用端末と教室等にいる分身ロボットをネットワークで接続し、遠隔授業を実施

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課>**(再掲)**

乳幼児期の教育及び保育の更なる質の向上を図るため設置した「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点に、保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育・保育施設に対する助言
- 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発
- 保護者向けセミナーの開催
- 保幼小連携等に関する調査研究

インクルーシブ教育システム推進事業 <特別支援教育推進室> 10,678 千円

障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築に向けて、特別支援教育に係る体制整備を推進

- 外部専門家の活用による教育内容・指導等の充実
- 総合支援学校における医療的ケア実施体制の充実
- 就職支援コーディネーターの配置

いじめ・不登校等対策強化事業 <学校安全・体育課> 159,711 千円

生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等により生徒指導・教育相談体制を充実

- ⑤ 1人1台タブレット端末等を活用した「やまぐちスマートスクール構想」の推進やコミュニティ・スクールに係る取組の一層の充実、県内高等教育機関それぞれの特色や強みを活かした機能分担と連携など、地域や時代のニーズに対応した、将来を見据えた教育環境づくりを推進

新 私立専修学校運営費補助事業 <学事文書課> 1,869 千円

地域における職業教育機関の中核として、地域産業を支える専門人材を多く輩出し、地域産業の発展や若者の県内定着に寄与している専修学校の充実強化を図るため、学校法人又は準学校法人が設置する私立専修学校に対して運営費の一部を補助

大学等連携プラットフォーム運営事業 <学事文書課> 28,430 千円

県内高等教育機関、産業界等で構成する「大学リーグやまぐち」による県内進学や県内就職、地域貢献活動の促進に向けた取組の支援

- 県内進学ガイドブック等作成、「県内進学・仕事魅力発信フェア」開催等の支援
- 「山口きらめき企業の魅力発見フェア」等開催の支援
- 地域・企業等の課題解決に向けた大学等の研究と企業のマッチング、課題解決型学習実施の環境整備

山口県立大学第二期整備事業 <学事文書課>**966,412 千円**

施設の老朽化や狭隘な環境など、山口県立大学が、施設や環境面で抱えている課題の解消と、県民の生活に身近な分野における学術研究機能・人材育成機能等の強化を図るための施設を整備

産業教育設備整備費 <教育政策課>**100,000 千円**

県内産業を支える人材を育成するため、専門高校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備

県立学校施設整備事業 (高校再編整備・教室不足対策)**<教育政策課> 1,312,421 千円**

再編整備の対象となった新高校において、より質の高い高校教育を提供できるよう、必要な施設・設備の整備を実施

児童生徒の増加に伴い教室不足が生じている特別支援学校において、教室不足を解消し教育環境の改善が図られるよう、必要な施設・設備を整備

やまぐちスマートスクール構想推進事業 <教育情報化推進室> (再掲)

全ての県立学校に導入した1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用して教育活動の一層の充実を図るため、個別最適な学びに向けた基盤整備やICTの日常的な活用への支援、デジタル人材の育成等を推進

- データ分析結果に基づいた生徒指導等に活用するためのアプリ等の開発
- 学校へのICT支援員の定期訪問及びヘルプデスクやICT支援員サポート機能を備えたやまぐちスマートスクール運営支援センターの設置
- 海外の学校等との遠隔授業による新たな学びの場を創出するため、マッチング・コーディネーターを配置
- 授業等でのICT活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を競うコンテストの開催
- AI等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講

教育ICT管理運営費 <教育情報化推進室>**(再掲)**

児童生徒にICTを活用した新たな学びの機会を提供するため、ICT機器や学校及び家庭のネットワーク環境を整備

- タブレット端末の管理・修繕
- 高速で安定したインターネット環境を整備

- 各教科等の授業で効果的にICTを活用していくためデジタル教材を導入
- オンデマンド型の遠隔授業や課題のクラウド送信等を推進するため、国の授業目的公衆送信保障制度の利用
- 学びの機会を保障するため、学校での授業に参加できるように、教室等に分身ロボット（OriHime）を設置

学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 <義務教育課> 33,116千円

個別の学力の定着状況等の蓄積（学びの履歴）や、採点・集計業務の効率化を進め、児童生徒の学力定着状況に応じた指導や授業の充実を図るため、山口県学力定着状況確認問題をCBT（Computer Based Testing：コンピュータを使用した調査）で実施

県立高校将来構想推進事業 <高校教育課> 813千円

今後の中学校卒業見込者数の大幅な減少や本県の教育環境の変化に対応し、中・長期的な視点に立って本県の高校教育の質の確保・向上を図るため、特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備を主な内容とする「第3期県立高校将来構想」を令和3年度に策定予定

令和4年度は学校の関係者、これから高校に入学してくる小・中学生とその保護者、地域の方々に「第3期県立高校将来構想」を広く周知するため、冊子とリーフレットを作成し、配布・説明

やまぐちハイスクールブランド創出事業 <高校教育課> (再掲)

「Society5.0時代への対応」と「地方創生に資すること」ができる人材を育成するため、専門高校等で学ぶ生徒が、学科の枠を越え協働しながら起業体験活動や商品開発及びブランド化等、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

- 模擬株式会社の経営
 - ・クラウドサービスを利用した情報共有・協議
 - ・SNS等を活用した情報発信
 - ・商品開発、販売（県内、県外、Web）、海外との交流、決算報告等
- ハイスクールブランドの創出
 - ・取得した知的財産権の活用
- 1人1台タブレット端末を活用した起業に係るオンライン講座
 - ・ブランドデザイン講座の受講（基礎・発展・ブランドデザインストラテジー）
- 継続的な取組に向けたテキストの開発

やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 <高校教育課> 3,328 千円

従来の学校における学びに加え、学校や学年にとらわれない多様な学びを提供することにより、これからの予測困難な社会の中で主体性をもって生きていく力を育成するとともに、本県高校教育の更なる魅力向上を推進

○ニューフロンティアセミナー

【対 象】県立高校生1～3年（各学年30名程度、合計90名程度）

【内 容】「人口減少」や「地方創生」等をテーマとして大学教授等による講義・演習、大学生とのディスカッション、高校生同士で議論したり、自分の考えを表現したりするセミナーを実施

○ドリカムゼミ

【対 象】県立高校生1、2年生（各学年30名程度、合計60名程度）

【内 容】テレビ会議システム及び1人1台タブレット端末を活用し、ハイレベルな講義・演習（言語能力、数学的思考力等）を実施

地域教育力日本一推進事業 <地域連携教育推進室> 77,635 千円

学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進

○地域連携教育推進協議会・プロジェクト部会の開催

○地域連携教育エキスパートの派遣

○地域連携教育に係る担当者を対象とした研修の開催

○地域学校協働活動の充実に向けた取組

○放課後子ども支援・地域未来塾支援・家庭教育支援の実施

○PTAと連携した家庭教育支援の推進体制の構築

育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業

<地域連携教育推進室> 8,724 千円

全ての公立小・中・高等学校・総合支援学校等に導入されたコミュニティ・スクールの仕組みを生かし、義務教育段階で育んだ子どもたちの資質・能力を高校につなげていく本県ならではの地域連携教育の推進とコミュニティ・スクールの活性化の促進

○異校種の生徒に企業・行政職員等を含めた熟議の実施

○児童生徒と学校運営協議会委員による地域課題解決に向けた熟議の実施

○地域協育ネットと連携した地域課題解決への取組

生涯学習推進体制整備事業 <社会教育・文化財課> (再掲)

生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」において、関係機関と連携し、各種講座やリカレント教育等に関する登録情報を充実

⑥教職員の資質能力の向上や、新たな学びの視点を取り入れた教育プログラムの研究・開発を行うなど、新たな時代に向けた人づくりの推進体制を強化

新 新たな時代の人づくり協働推進事業 <政策企画課> 3,050 千円

民間団体等が「推進方針」に沿って、学校や企業等と連携・協働して行う人づくりの新たな取組に対する立ち上がり支援

○補助金 10/10 上限 50 万円

○人づくり推進ネットワークによる人的支援

私学教職員研修補助金 <学事文書課> 929 千円

私立幼稚園、私立中学・高校及び私立専修学校・各種学校の教職員の資質向上を図るため、山口県私立中学高等学校協会、公益財団法人山口県私立幼稚園協会及び一般社団法人山口県専修学校各種学校協会の実施する教職員研修事業への助成

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課> (再掲)

平成30年度から施行された「新たな保育所保育指針」に基づき、保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修のほか、地域の人材の掘り起しや知識等の習得を目的とした研修を実施することにより、資質向上を図るとともに、安定的かつ長期的な保育人材の育成・確保を推進

やまぐちスマートスクール構想推進事業 <教育情報化推進室> (再掲)

県立学校のICT化が急速に進む中、教員がICTを普段使いできるようにするため、国の基準に基づき、教員に対する各種支援や環境整備、校内研修等を行うICT支援員を学校へ配置するとともに、ヘルプデスクやICT支援員サポート機能を備えたやまぐちスマートスクール運営支援センターを設置

教職員等研修事業 <教職員課> 24,249 千円

教職員のキャリアステージに応じた基本研修に加え、職能や課題に応じて資質能力の向上を図るリーダー養成研修やキャリアアップ研修等を実施

ICTを活用した新たな学び推進事業 <教職員課>

15,061 千円

ICT を積極的に活用した PBL や STEAM 教育等、新たな視点を取り入れた教育プログラムの実証研究を行うとともに、それを推進する教員の育成と全県普及に向けた研修を実施

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課>

(再掲)

乳幼児期の教育及び保育の更なる質の向上を図るため設置した「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点に、保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育・保育施設に対する助言
- 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発
- 保護者向けセミナーの開催
- 保幼小連携等に関する調査研究

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課>

(再掲)

幼稚園教諭の資質能力の向上及び幼児教育の質の向上を図るため、幼稚園教諭免許状認定に係る講習を開催

(2) 若者の県内定着の促進

①若者の県内就職に向けた取組、大学生・企業のニーズに沿ったインターンシップ、「大学リーグやまぐち」との連携を推進

大学等連携プラットフォーム運営事業 <学事文書課>

(再掲)

県内高等教育機関、産業界等で構成する「大学リーグやまぐち」による県内進学や県内就職、地域貢献活動の促進に向けた取組の支援

- 県内進学ガイドブック等作成、「県内進学・仕事魅力発信フェア」開催等の支援
- 「山口きらめき企業の魅力発見フェア」等開催の支援
- 地域・企業等の課題解決に向けた大学等の研究と企業のマッチング、課題解決型学習実施の環境整備

高度産業人材確保事業 <産業戦略部>

10,039 千円

県内産業の振興に必要な高度専門知識を有する産業人材の確保を図るため、奨学金返還補助制度を実施するとともに、併せて県内就職をサポート

【募集対象・定員】 理系大学院生（修士課程1年）又は薬学部生（5年）・25名

【事業内容】 対象者の県内就職サポート(就職ガイダンス・企業見学会等)

就業実績に応じた補助金の交付

【補助内容】 奨学生が大学院等修了後に県内の製造業又は情報サービス業に従事した場合、就業期間に応じ、奨学金の返還額を補助

若者県内定着促進事業 <労働政策課>

37,271 千円

大学生等を対象に、県内企業におけるインターンシップを総合的に推進するとともに、スマートフォン向けアプリにより、県内企業の魅力情報を効果的に発信するなど、若者の県内企業等への就職・定着を促進

○インターンシップの推進

- ・受入先企業の新規開拓や学生と県内企業とのマッチングを行うコーディネーターの配置

- ・インターンシップ参加への支援

○県内就職情報の効果的な発信

- ・利用者のニーズに応じた就職情報等を閲覧・利用できるスマートフォン向けアプリ「ぶちエエやまぐち！就職アプリ」の運用及び普及

○県内企業の魅力情報発信

- ・VR企業見学サイト「MIRANAVI（ミラナビ）」による情報発信

- ・オンラインとオフラインを組み合わせた県内企業の魅力情報発信イベントの開催

県外人材県内就職促進事業 <労働政策課>

69,437 千円

県外大学との就職支援協定による連携の強化等により、県内就職を促進

○県外就職支援協定締結大学との連携強化

- ・大学内で直接学生に県内企業の魅力情報を発信する場「山口デー」の開催

- ・協定校就職支援担当者と県内企業採用担当者による意見交換会、保護者を対象とした県内企業講演会や就職ガイダンスの開催

- ・企業の若手社員との交流会及び県内就職への意識を高めるためのセミナーの開催

○企業との出会いの場の創出・就職支援

- ・県外就職説明会（東京・大阪）の開催

やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業

＜高校教育課・特別支援教育推進室＞

44,126 千円

「ガイダンスの充実」、「求人開拓の強化」、「マッチングの促進」に取り組み、高校生の主体的な県内就職を促進

○県内就職ガイダンス等充実事業

- ・地域に就職した卒業生や山口県にＩターン等をした若者との座談会の実施
- ・生徒及びその保護者を対象とした、地域産業の魅力を知るセミナー等の実施
- ・ＩＣＴを活用した、オンライン面接や労働法制等に係るガイダンスの実施
(1人1台タブレット端末を活用したオンライン講座等の受講)

○県内就職サポーター等配置事業

- ・個別の就職相談を踏まえた求人開拓、情報提供、県全域でのマッチングを促進
[県内就職促進統括マネージャー、チーフ就職サポーター、就職サポーターの配置]

○県内企業訪問推進事業

- ・教員等による求人要請等のための企業訪問及び生徒による職場見学

○県内企業就職セミナー事業

- ・県内企業の現場見学を行い、企業で働く人からのセミナーを実施
- ・生徒または保護者が、企業の採用担当者と直接面談

○県内就職促進協議会

- ・高校等の進路指導担当教員と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換

②若者の職場定着に向けた研修やセミナー、キャリアカウンセリングを推進

山口しごとセンター管理運営事業 <労働政策課>

184,289 千円の一部

山口しごとセンターを中心として、関係機関と連携しながらキャリアカウンセリングやセミナーを核とした、個別相談から情報提供、能力開発、職業紹介に至るきめ細かなサービスをワンストップで提供することにより、県内就職の支援に加え、県内企業の産業人材の確保を促進

○キャリアカウンセリング等の実施

- ・就職後の相談もカウンセラーが個別に対応

○就職支援セミナーの実施

やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業 <高校教育課> 2,324 千円

県内の大学・短期大学・専修学校等の魅力やよさについて高校生等の理解を深めるため、県内大学等の情報発信・魅力発信と、高校生等の進路指導を一体化して実施

- 県内大学等を高校生等が訪問する取組
- 大学生等が高校等に訪問する取組
- 高校等と県内大学等をオンラインで繋ぐ取組

③高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進路選択を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

大学等連携プラットフォーム運営事業 <学事文書課> (再掲)

県内高等教育機関、産業界等で構成する「大学リーグやまぐち」による県内進学や県内就職、地域貢献活動の促進に向けた取組の支援

- 県内進学ガイドブック等作成、「県内進学・仕事魅力発信フェア」開催等の支援
- 「山口きらめき企業の魅力発見フェア」等開催の支援
- 地域・企業等の課題解決に向けた大学等の研究と企業のマッチング、課題解決型学習実施の環境整備

(3) 教育環境の整備・充実

①児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめの未然防止や早期発見・早期対応、相談・支援体制を充実

不登校児童通所指導事業 <こども家庭課> 276 千円

不登校等の状態にある児童及びその保護者を、児童相談所に通所させ、児童相談所の児童福祉司、児童心理司等及び非常勤の心理士、作業療法士等が、年齢に応じた生活指導、心理療法、作業療法等を実施し、児童の自主性、社会性の向上を支援

いじめ・不登校等対策強化事業 <学校安全・体育課> (再掲)

生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等により生徒指導・教育相談体制を充実

思春期グローイングハートプロジェクト事業

＜学校安全・体育課＞ 20,136 千円

全公立学校において、心の専門家であるスクールカウンセラー（SC）により、いじめ等の未然防止に向けた心の教育（心理教育プログラム）を実施

○全ての公立学校にSCを年2回（1回4時間）派遣

②子どもたちの豊かな学びを支える教育環境を充実し、持続可能な指導・運営体制の構築を図るため、学校における働き方改革を推進

統合型校務支援システム管理運営費・学校管理指導費

＜教育情報化推進室・教職員課＞ 50,560 千円

教員の長時間勤務の是正を図るため、「統合型校務支援システム」導入による校務の効率化を推進するとともに、ICカード等による勤務時間管理や留守番電話の運用等により勤務体制等を改善

教員業務支援員配置事業 ＜教職員課＞ 40,700 千円

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「教員業務支援員」を配置する市町を支援

やまぐち部活動応援事業 ＜学校安全・体育課＞ 23,215 千円

技術指導が困難な運動部活動等に対し、専門的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員を配置し、部活動の活性化を図るとともに、顧問教員の負担を軽減

○部活動指導員の配置

公立中学校：80名程度、県立学校：30名程度

③再編整備を踏まえた施設の長寿命化・防災機能の強化による安心・安全な学校づくりや、コロナとの共存を前提とする「新たな日常」等に対応した教育環境の整備を推進

私立学校耐震化促進事業 <学事文書課> 12,533 千円

子どもの命を守り、地域の避難所としても機能する私立学校の施設について、学校法人の実施する耐震化対策を促進し、防災対策を強化

県立学校施設整備事業（長寿命化、耐震対策等）

<教育政策課> 723,242 千円

施設の長寿命化や、外壁など非構造部材の耐震対策、新型コロナウイルス感染症対策としての空調設備の設置

学校安全総合推進事業 <学校安全・体育課> 4,442 千円

「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全（防災）」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施